

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	高校2年生	教科／科目	古典探究	時間数	3時間／週
1学期中間試験まで					
単元名	第1部 随筆(二)「枕草子 すさまじきもの・中納言参りたまひて」 第1部 故事・逸話「画竜点睛」 思想「曳尾於塗中」			使用教材	
単元の概要	枕草子:清少納言の機知に富んだ視点から彼女の価値観や宮中の様子が窺える随筆文学の祖。 故事成語:現代で使われている慣用語の由来となる古代中国での出来事を記した物。			大修館書店『古典探究 古文編・漢文編』・京都書房『新訂国語図説』・桐原書房『重要 古文単語』・第一学習社『完全マスター古典文法』	
評価規準				単元内容	
究	A3 登場人物の関係を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B3	C3	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の中に出てくる助動詞、敬語、再読文字など文法的な事柄を身につける。 ・「枕草子」から始まる「随筆」の文学史的な変遷を知り、随筆の特徴を味わう。 ・故事成語誕生の流れを理解する。 ・作品に描かれた作者のものの考え方を理解する。 	
活	A2 文章の概要を掴むことができる。	B2 時代的な背景を押さえた上で文章の主題に対して自分の身に引きつけて意見を構築することができる。	C2 文章の内容に対して総合的な見解を持つだけでなく、それと関わる現代社会のテーマについても考えを深め自分なりの意見を述べるすることができる。		
礎	A1 文法的な知識を習得し、活用することができる。	B1 筆者の心情やものの考え方を読み取り、自分なりの考えを構築できる。	C1 文章の内容を一般化し、現代の社会問題などに結びつけながら批判的に考えることができる。		
				〈留意点・評価〉	
知性・知識	応用・発展	創造的思考		<ul style="list-style-type: none"> 〈主体性〉 ・PBLへの参加態度、発言、意見 〈思考・判断・表現〉 ・語句の知識、文法の知識を身につけることができたか。 ・敬語から登場人物の随筆の特徴を味わうことができたか。 ・文体の特性、作者の心情やものの考え方を読み取り、自分なりの考えを持つことができたか。 	

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		高校2年生	教科／科目		古典探究	時間数	3時間／週
1学期期末試験まで							
単元名	第1部 随筆(一)「徒然草 あだしの露」「方丈記 安元の大火」 第1部 史伝「鴻門の会 沛公 項王に見ゆ」					使用教材	
単元の概要	徒然草:命を惜しむ人々の考えに、筆者は「この世は無常だから良いのだ」と説いた。 方丈記:「安元の大火」に見舞われた人々の様子を書き残した随筆。 鴻門の会:楚の項羽と漢の劉邦の争いの史記。					大修館書店『古典探究 古文編・漢文編』・京都書房『新訂国語図説』・桐原書房『重要 古文単語』・第一学習社『完全マスター古典文法』	
評価規準				単元内容			
究	A3 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B3	C3	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の中に出てくる助動詞、句法など文法的な事柄を身につける。 ・筆者の命に関する考え方を読み取る。 ・作者のものの考え方を理解し、中世の随筆の特徴を味わう。(徒然草・方丈記) ・互いの陣の様子や命の攻防を読み取り、古代中国の戦乱の様子を知る。(鴻門の会) 			
	A2 文章の概要を掴むことができる。	B2 時代的な背景を押さえた上で文章の主題に対して自分の身に引きつけて意見を構築することができる。	C2 文章の内容に対して総合的な見解を持つだけでなく、それと関わる現代社会のテーマについても考えを深め自分なりの意見を述べるができる。				
活	A1 語句に関する知識(言葉の意味など)と文法的な知識を習得し、活用することができる。	B1 筆者の心情やものの考え方を読み取り、自分なりの考えを構築できる。	C1 文章の内容を一般化し、現代の社会問題などに結びつけながら批判的に考えることができる。	<p style="text-align: center;">〈留意点・評価〉</p> <p>〈主体性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PBLの参加態度、発言、意見 <p>〈思考・判断・表現〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の知識、文法の知識を身につけることができたか。 ・中世の随筆の特徴を味わうことができたか。 ・それぞれの命に対する考え方を読み取ることができたか。 ・文体の特性、作者の心情やものの考え方を読み取り、自分なりの考えを持つことができたか。 			
	知性・知識	応用・発展	創造的思考				

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	高校2年生	教科／科目	古典探究	時間数	3時間／週
2学期中間試験まで					
単元名	第2部 物語(一)「堤中納言物語 虫めづる姫君」 第1部 4文章「桃花源記」			使用教材	
単元の概要	堤中納言物語:虫が好きな姫が持論を展開し、それを聞きつけた上達部と和歌のやりとりをする。 桃花源記:桃源郷に迷い込んだ漁師は再度桃源郷を訪れることはできなかった。			大修館書店『古典探究 古文編・漢文編』・京都書房『新訂国語図説』・桐原書房『重要 古文単語』・第一学習社『完全マスター古典文法』	
評価規準			単元内容		
究	A3 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B3	C3	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の中に出てくる助動詞や句法など文法的な事柄を身につける。 ・「竹取物語」から始まる「物語」の文学的な変遷を知る。 ・登場人物の言動から当時の価値観を読み取り、物語の発想・表現を読み味わう。(堤中納言物語) ・「桃源郷」の語源に触れ、「桃源郷」とは何か考える。(桃花源記) 	
	A2 文章の概要を掴むことができる。	B2 時代的な背景を押さえた上で文章の主題に対して自分の身に引きつけて意見を構築することができる。	C2 文章の内容に対して総合的な見解を持つだけでなく、それと関わる現代社会のテーマについても考えを深め自分なりの意見を述べるすることができる。		
活	A1 語句に関する知識(言葉の意味など)と文法的な知識を習得し、活用することができる。	B1 登場人物の行動から心情や人柄を読み取り、自分なりの考えを構築できる。	C1 文章の内容を一般化し、現代の社会問題などに結びつけながら批判的に考えることができる。	〈留意点・評価〉 〈主体性〉 ・PBLの参加態度、発言、意見 〈思考・判断・表現〉 ・語句の知識、文法の知識を身につけることができたか。 ・物語の面白さを味わうことができたか。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	高校2年生	教科／科目	古典探究	時間数	3時間／週
2学期期末試験まで					
単元名	第1部 物語(二)「源氏物語 光源氏の誕生 若紫との出会い」和歌「古今和歌集」 第1部 漢詩-近体詩「李白 杜甫」			使用教材	
単元の概要	源氏物語:光源氏の出自から義母に恋愛感情を抱く理由が明かされる。義母と似た面影のある少女を見かけ、熱心に垣間見をする。 古今和歌集:第1勅撰和歌集。紀貫之の仮名序で知られる。代表歌人は六歌仙など。 近体詩:唐代に成立した厳格な規則をもつ詩形。代表歌人は李白、杜甫など。			大修館書店『古典探究 古文編・漢文編』・京都書房『新訂国語図説』・桐原書房『重要 古文単語』・第一学習社『完全マスター古典文法』	
評価規準			単元内容		
究	A3 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B3	C3	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の中に出てくる助動詞や句法など文法的な事柄を身につける。 ・登場人物の言動から平安時代の宮中や恋愛事情を読み取る。(源氏物語、古今和歌集) ・作者の背景を知り、物語の発想・表現を読み味わう。(源氏物語、古今和歌集) ・漢詩の形式と表現を理解する。(近体詩) 	
	A2 文章の概要を掴むことができる。	B2 時代的な背景を押さえた上で文章の主題に対して自分の身に引きつけて意見を構築することができる。	C2 文章の内容に対して総合的な見解を持つだけでなく、それと関わる現代社会のテーマについても考えを深め自分なりの意見を述べるすることができる。		
活	A1 語句に関する知識(言葉の意味など)と文法的な知識を習得し、活用することができる。	B1 登場人物の行動から心情や人柄を読み取り、自分なりの考えを構築できる。	C1 文章の内容を一般化し、現代の社会問題などに結びつけながら批判的に考えることができる。	〈留意点・評価〉 〈主体性〉 ・PBLの参加態度、発言、意見 〈思考・判断・表現〉 ・語句の知識、文法の知識を身につけることができたか。 ・物語の面白さを味わうことができたか。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		高校2年生	教科／科目		古典探究	時間数	3時間／週
3学期学年末試験まで							
単元名	第1部 日記「土佐日記 羽根」「更級日記 門出」 第1部 思想「論語」「孟子」					使用教材	
単元の概要	土佐日記:土佐から京へ向かう船旅にて子らの歌に笑う人々と亡くした娘を思う場面 更級日記:筆者が念願の『源氏物語』を得て感動する場面 論語・孟子:孔子が説いた「論語」とそれを継承発展させた孟子の思想					大修館書店『古典探究 古文編・漢文編』・京都書房『新訂国語図説』・桐原書房『重要 古文単語』・第一学習社『完全マスター古典文法』	
評価規準				単元内容			
究	A3 主題を理解した上で、簡潔に内容を要約できる。	B3	C3	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の中に出てくる助動詞や句法など文法的な事柄を身につける。 ・作品を通して作者の心情やものの考え方を理解する。 ・「土佐日記」から始まる「日記文学」の文学史的な変遷を知り、仮名散文の表現性についての理解を深める。(土佐・更級) ・日記文学の特質を、内容・表現から把握する。(土佐・更級) ・儒家思想を理解し、人々にどのように受け入れられてきたか考える。(論語・孟子) 			
	活	A2 文章の概要を掴むことができる。	B2 時代的な背景を押さえた上で文章の主題に対して自分の身に引きつけて意見を構築することができる。				
礎		A1 語句に関する知識(言葉の意味など)と文法的な知識を習得し、活用することができる。	B1 筆者の心情やものの考え方を読み取り、自分なりの考えを構築できる。	C1 文章の内容を一般化し、現代の社会問題などに結びつけながら批判的に考えることができる。	〈留意点・評価〉		
		知性・知識	応用・発展	創造的思考	<ul style="list-style-type: none"> 〈主体性〉 ・PBLの参加態度、発言、意見 〈思考・判断・表現〉 ・仮名散文の表現性や日記文学の特性を知ることができたか。 ・作者の心情やものの考え方を読み取り、自分なりの考えを持つことができたか。 		